

伊丹市議会議員 **おおつる 求** の活動報告

みんなちがって、 みんないい



税金6億9千万円かけて1200台の防犯カメラを更新する前に

同規模のカメラが必要か、十分な事業効果検証をすべき

「街頭犯罪」減少は全国的傾向。犯罪は「見えないもの」に変化している

市長の目玉施策である全市1200台設置の防犯カメラ。
市長は、設置前(2014年)と比較して街頭犯罪(*)認知件数が約3分の1へと大幅に減少したと、その成果に胸を張る。
ただ8年経ちカメラ故障が急増。市は総額6億9千万円かけて、すべてのカメラを更新する準備に入った。

(*) 街頭犯罪

路上強盗、強制わいせつ、ひったくり、車上狙い、自販機狙い、部品狙い、器物損壊、自動車盗、オートバイ盗、自転車盗をいう。

回線使用料など年間約4千万円かけて運用する防犯カメラ。
警察等の依頼に応じてその映像を提供している。

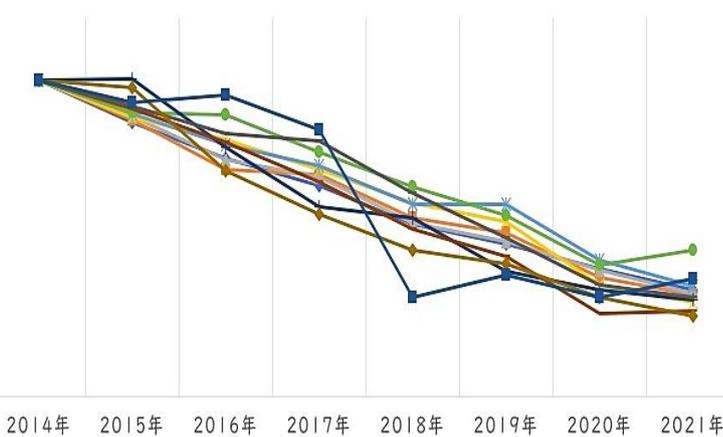
昨年度末迄の提供総件数4,396件でカメラ25,591台分。事件解決に貢献した件数は不明。



市内カメラ設置マップ (市 Web より)

2014年比 街頭犯罪認知件数の推移

◆神戸市 ◆姫路市 ◆尼崎市 ◆明石市 ◆西宮市 ◆芦屋市
—伊丹市 —宝塚市 —川西市 ◆三田市 ◆猪名川町



県内他自治体の街頭犯罪はどうか。
2014年の街頭犯罪認知件数を100として、その後の推移をグラフにした。(左図)

1000台規模のカメラ設置は本市のみ
一方、減少傾向は他市と“ほぼ同じ”

警察白書によると全国的に同じ傾向。
今や犯罪は「街頭」から特殊詐欺やサイバー等「遠隔・見えない」にシフトしている。

本市は1200台カメラを設置しないと、
街頭犯罪を抑制できないのか。

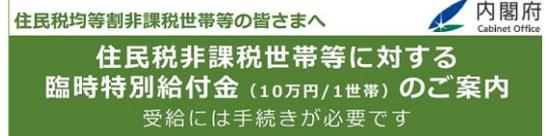
更新前に十分な効果検証が必要だ。

質問 報告

新型コロナウイルス感染症が長期化する中、非課税世帯など経済的に厳しい方へ現金給付する国の臨時特別給付金事業。それらの業務を、多くの自治体は民間事業者へ委託している。だからこそ今年6月、尼崎市で委託先関係社員が個人情報の入った電子媒体を紛失した事件は、業務委託のリスクが浮き彫りとなった。そこで本市の現状を確認した。

本市は3社と随意契約で業務委託している。

- (A) 契約金額(子育て世帯、非課税世帯分の合計)
(B) 委託している業務内容



キャリアリンク(株)

- (A) 6,224万3390円
(B) 窓口、審査、入力、電話相談

東洋紙業(株)

- (A) 254万6544円
(B) 文書印刷・封入封緘・発送業務

(株)日立システムズ

- (A) 1,613万9200円
(B) 対象者抽出、システム改修

【業務の流れ】	【個人情報保護の取組み】
<p>①日立システムズが対象世帯抽出・保存。 ↓ ②市がデータ確認。 暗号化・パスワード保護、CD-R保存。 CD-Rを東洋紙業へ手渡し。 ↓ ③東洋紙業印刷工場(奈良県)へ 車で運び確認書等を印刷、封入。 封入済封書を市役所へ運搬。 ↓ ④市がチェック、伊丹郵便局から発送。</p> <p>【書類が返送されてきたら】</p> <p>⑤市役所でキャリアリンクが受付、 支給可否確認。パソコン入力。 ↓ ⑥市が振込データ作成。</p>	<p>■ 契約書に個人情報取扱を明記。 伊丹市個人情報保護条例遵守を求めている。</p> <p>■ 契約仕様書 個人情報保護法及び情報セキュリティポリシー遵守。 個人情報データの適正管理詳細を規定。 *CD-Rは暗号化、パスワード保護。 *CD-R受渡しの際は、受領印を押す。 *CD-Rは車外から視認できない場所に置く。 *市役所から奈良県内の工場まで車で直行。 *事業者が市へCD-R返却時、データ消去を誓約。 *返却後のCD-Rは、市が破壊処理。</p> <p>■ 尼崎市の事件後、改めて事業者ヒアリング実施。</p>

答弁により個人情報保護に対して、一定の対策がされていることが分かった。

奈良県で郵送物の作業をされているのは驚きだったが。

事件後に尼崎市長は「これまで同様、問題無くやってもらえると思っていた」とし、「今後は悪用など最悪の事態を想定して 対処したい」と話している。

臨時特別給付金事業のように個人情報を庁舎外に持ち出す場合、個人情報データのコピーや、作業終了後にデータが消去されない等が懸念される。出来る限りの対策をすすめて欲しい、と要望した。



9月議会 アレコレ

9月5日から10月17日まで開催された9月定例会。
その中から身近な話題をピックアップしてご報告します。



初めて投票事務を民間業者に委託

伊丹市内には55カ所の投票所があり、市職員が選挙事務をしている。ただ近年は休日業務にあたる職員の人員確保が困難になったことや、コスト削減のため、7月の参議院選挙では各投票所に市職員2名を配置し、その他の選挙事務を民間会社に委託した。

約400万円の経費が削減できた反面、有権者への不適切な対応や、現場で市職員が民間会社スタッフに直接指示できないことに加え、選挙人名簿の確認業務と個人情報保護の関係など課題が浮上。

今後について選挙管理委員会は「総合的に勘案する」としている。

選挙事務スタッフを募集する
民間会社の新聞折込チラシ

新型コロナ第7波で救急件数が急増

新型コロナウイルス感染拡大の第7波(7~8月)、全国で救急車の出動件数が急増した。本市救急件数も7月が1,228件、8月が1,211件で、昨年同月(第5波)と比較して、7月が344件、8月が381件増えた。

本市は救急車6台保有しており、通常は5台体制、1台は非常用だが、第7波では非常用救急車が20件に使われた。

更に「消防相互応援協定」に基づき、近隣市に救急車の応援出動を要請するが、第7波では7件を応援出動で対応したという。



急激な物価高で、2度目の「入札不調」

市立伊丹病院と近畿中央病院の統合新病院建設が進まない。

当初、工事費を305億円と見込み、今年春に工事着工予定だったが、3月の入札が「不調」に。

市は、今後の建築資材上昇も見込み再計算。工事費を386億円に増額して再入札に臨んだが、再度「不調」となった。

2025年開院予定が少なくとも1年近く遅れる緊急事態。急激な円安や物価高が早期に収まる気配も無いことから、再度増額して入札しても不安定要素は拭えない。ここまで順調に進んだ新病院建設計画が、工事着工を前に苦戦を強いられている。

1. 入札日	令和4年10月6日
2. 入札方法	制限付一般競争入札
3. 工事件名	統合新病院整備工事 ①(仮称)伊丹市立伊丹総合 ②(仮称)公立学校共済組合 センター整備工事
4. 入札結果	不調

フォト・ダイアリー ～日常の一コマ～



[写真説明 左上から時計回り]

- 久しぶりの南小地区フェスタ夏祭り。たくさんの参加者で溢れかえるグラウンド。
- 0923世界気候アクションに連帯。
- 県知事・議長が法的根拠の無い国葬参列への公金不使用を求めて住民監査請求。
- 長期休暇の「児童クラブ給食」を試行。
- 社民・新社・緑での元町駅前合同街宣。



食品ロス削減のために、フードドライブの活用を。

市は家庭での未利用食品を11カ所で集めている(フードドライブ)。食品はフードバンク等を通じて福祉団体や施設、子ども食堂等に提供。昨年11月から今年8月に集まった未利用食品は約862kgだった。詳細は市ホームページまで。

市政に対するご意見や疑問、お聞かせください。困ったこと、悩んでいること、一緒に考えましょう。

大津留 もとむ
伊丹市議会議員 **おおつる 求**
090-8122-7114 <http://ootsuru.com>



【プロフィール】1971年福岡県大牟田市生まれ。稲野町在住。
 ■近畿大学法学部法律学科卒 ■国際交流NPOスタッフとして「地球一周の船旅」参加 ■中川智子衆議院議員(前宝塚市長)秘書 ■建設従事者の組合・阪神土建労働組合書記局に入局 ■2015年の市議選に社民党公認で当選。2019年に再選、2期目 ■会派「フォーラム伊丹」 ■稲野自治会役員 ■防災士

日々雑感

- ウクライナ危機から半年過ぎる。犠牲になるのはいつも罪のない市民。どんな理由があろうとも、即時停戦を。
- 百円玉を入れるとおつりは出ません。「防災の日」紙面に公衆電話の使い方。
- うちに来て14年。最後は家族に囲まれて。保護猫が天寿を全うする。感謝。
- 「まちづくり」とは何か。大規模マンション建設計画を前に考え続けた日々。
- スーパーの値札で実感、物価高続く。
- ゴーヤを放置していたら、千からびてハロウィン色に。生命を繋ぐ種を残して。
- 全国的に街頭犯罪認知件数が年々減少している中、25km²の狭い市全域に千台の防犯カメラを設置。件数減少はカメラの成果、って言われても、ねえ。↓もちろん意味が無いとは言いません。ただ街頭犯罪減少率は近隣市とほぼ同じ、ということは、7億で更新、いる？
- ランニング距離が徐々に伸びる季節。
- 統一地方選挙を来年4月23日と定める法案を閣議決定。あと半年。